



各 位

平成 27 年 11 月 9 日
会 社 名 ダイニック株式会社
代表者名 代表取締役社長 大石 義夫
(コード番号 3551 東証第 1 部)
問合せ先 取締役財務部門統括 木村 博
(TEL. 03-5402-3132)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表しました平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の 第 2 四半期(累計)の業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	20,000	350	350	150	3.54
今 回 修 正 予 想 (B)	20,000	280	330	195	4.60
増 減 額 (B-A)	0	△70	△20	45	—
増 減 率 (%)	0.0%	△20.0%	△5.7%	30.0%	—
(ご参考)前期第 2 四半期連結業績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	20,300	311	366	336	7.92

(2) 連結業績予想修正の理由

当第 2 四半期の連結業績予想について、売上高につきましては概ね前回予想通りの見込みです。

営業利益及び経常利益に関しましては、埼玉工場において雪害から復旧した不織布製造ラインがフル稼働には至らなかったため、前回の予想を下回る見込みとなりました。

特別損益に関して、特別利益に「投資有価証券売却益」を計上することにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回の予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、今後も予想される経営環境の不透明性等を勘案して、前回発表通りとさせていただきます。

以 上

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。